
豊島区立トキワ荘マンガミュージアム特別企画展

トキワ荘と手塚治虫 ―ジャングル大帝の頃―

1 展覧会名 「トキワ荘と手塚治虫 ―ジャングル大帝の頃―」

2 主催等

主催：豊島区

後援：公益財団法人としま未来文化財団

協力：トキワ荘協働プロジェクト協議会

企画制作：株式会社手塚プロダクション

3 会期

令和3年 4月 7日（水）～ 8月 9日（月・祝）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）・年末年始

4 会場

豊島区立トキワ荘マンガミュージアム

5 特別観覧料

大人 500 円、小中学生 100 円、未就学児・障がい者手帳をご提示の方及び介助者（1 名まで）無料

6 展示概要

手塚治虫が「トキワ荘」に住んでいたのは 1953 年初旬から 1954 年 10 月のわずか 2 年弱。同時期に、トキワ荘に住んでいたマンガ家は寺田ヒロオのみであり、のちにマンガ家の梁山泊と呼ばれるようになるとは、だれも想像しませんでした。それ故に、手塚は自らのトキワ荘時代のことを「トキワ荘前史」と呼んでいます。今回は、このトキワ荘前史の時代に手塚が描いた作品やエピソードを直筆原稿などにより紹介するとともに、手塚が関西から東京へ進出するまでの流れや、トキワ荘から転居した後のトキワ荘のマンガ家たちとの交流など「トキワ荘と手塚治虫」に関することを直筆原稿とともにご紹介します。

【第一章】トキワ荘前夜 ～宝塚から東京へ～

17 歳の頃、四コママンガ「マアチャンの日記帳」でデビューした手塚治虫。医学を学びながら、マンガ家として活動し、酒井七馬原作のマンガ単行本『新寶島』の発表を機に、大阪の出版社から次々とマンガが発売されましたが、東京の出版社から出ている「雑誌」へのマンガ掲載も実現すべく、東京進出を考えるようになりました。

【第二章】トキワ荘前史 ～トキワ荘の手塚治虫～

1953 年初旬、手塚治虫は新築のアパート・トキワ荘に入居しました。今でこそ「マンガ家の梁山泊」と呼ばれるトキワ荘ですが、手塚が暮らした時期に入居していたマンガ家は寺田ヒロオのみでした。この章では、トキワ荘時代の手塚の作品や関連エピソードをご紹介します。

【第三章】トキワ荘を離れて ～マンガ家たちとの絆～

1954年10月、手塚治虫はトキワ荘から転居しました。本来なら、手塚は転居の段階で、トキワ荘との縁が切れてもおかしくはありませんが、入居してきたマンガ家たちの多くが手塚マンガに触れて育っており、以前から手塚と手紙を交わし、直接会いに来るなどの交流があったため、彼らの絆が、手塚とトキワ荘を結び続けました。

7 手塚治虫略歴

本名：手塚治。1928年11月3日、大阪府豊中市生まれ。大阪大学医学附属専門部を卒業し、医師免許取得。医学博士。1946年「マアチャンの日記帳」でデビュー。しばらくは、宝塚でマンガ家として活動していましたが、1952年には東京へ拠点を移し、1953年初旬にトキワ荘に入居。約2年間を過ごしました。1947年「新寶島」が大ヒット。以来、日本のストーリーマンガの確立に尽くしました。また、アニメーションの世界でも、大きな業績を残しています。代表作に「鉄腕アトム」をはじめ「リボンの騎士」「火の鳥」「ブラック・ジャック」「三つ目がとおる」等があります。1989年、60年の生涯をとじました。

8 見どころなど

(1) これまであまり公開されてこなかった貴重な作品が揃う

今回の展示は、「手塚治虫とトキワ荘」に焦点をあてることにより、これまで公開されることが少なかった、「サボテン君」をはじめ、貴重な手塚作品がご覧いただけます。また、トキワ荘時代の手塚のもとには時折、マンガ家志望の若者たちが訪ねてきており、手塚は彼らに手伝いを頼むこともあったといえます。そうして生まれた作品の直筆原稿の展示もまた、大変珍しいといえるでしょう。

(2) 圧巻のマンガラウンジとオリジナルグッズの数々

ミュージアム1F、企画展示室の目の前にあるマンガラウンジでは、今回の展示に合わせて、特別に連載当時のふろくなど、貴重な作品の数々を所狭しと配架しています。この他、本展オリジナルグッズや記念メダルも販売しています。特別企画展とともに新しくなった館内、そしてかわいいグッズもお楽しみに。

9 関連イベント

- (1) 劇場版「ジャングル大帝」（1966年公開）上映会：手塚治虫がトキワ荘時代に描いた「ジャングル大帝」のアニメ作品を上映します。上映日については、後日webにてお知らせします。
- (2) スタンプラリー：ミュージアムとトキワ荘ゆかりのまちをまわって特別企画展限定のスタンプを押すことができます。
- (3) クイズラリー：特別企画展にまつわるクイズに挑戦！参加者には限定ポストカードをプレゼント。
- (4) ぬり絵：手塚治虫作品の中から、キャラクターのぬり絵ができます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント内容は変更となる場合があります。

【問い合わせ先】

豊島区立トキワ荘マンガミュージアム

〒171-0051 東京都豊島区南長崎3-9-22 南長崎花咲公園内

Tel:03-6912-7706 Fax:03-6912-7749

豊島区立トキワ荘マンガミュージアム特別企画展 トキワ荘と手塚治虫 —ジャングル大帝の頃—

※画像使用・テキストの注意点

- ・この画像は、本展覧会の広報目的の場合のみ掲載可能です。
- ・画像掲載の場合は、事前にご一報ください。
- ・画像には必ず、コピーライト表記「©手塚プロダクション」を添えてください。
- ・画像のトリミング、文字のせ、吹き出し風テキスト添えるレイアウトは、お控えください。
- ・WEB上で使用する際は、画像のコピーができないよう処置し、会期終了後は削除してください。
- ・画像データを第三者に渡すことを禁じます。
- ・画像データは、使用后、必ず消去してください。
- ・手塚治虫、手塚プロダクション、宝塚市の「塚」は旧漢字表記が正式な表記となります。
- ・「新寶島」の「寶」の表記は、「寶(誤)」「寶(正)」です。

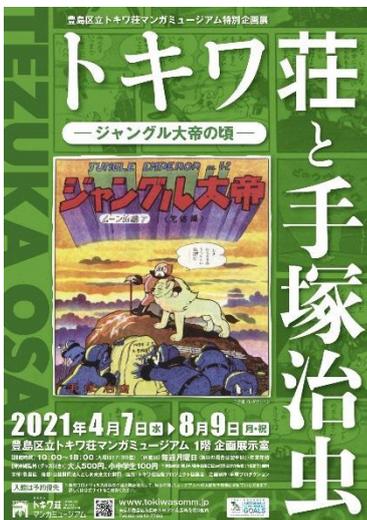
(1)

「トキワ荘と手塚治虫—ジャングル大帝の頃—
メインビジュアル



(4)

「トキワ荘と手塚治虫—ジャングル大帝の頃—
フライヤー



(2)

「ジャングル大帝」
『漫画少年』連載
1950年11月号〜1954年4月号



(5)

手塚治虫



(3)

「リボンの騎士」
『少女クラブ』連載
1953年1月号〜1956年1月号

